

平成 22 年 3 月 15 日

各 位

会 社 名 株式会社 東 祥
代 表 者 名 代表取締役社長 氏名 俊裕
(J A S D A Q コード・8920)
問合せ先 取締役管理本部長 桑添 直哉
(TEL . 0566 - 79 - 3111)

業績予想の修正に関するお知らせ

平成 22 年 3 月期（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）の業績予想について、平成 21 年 5 月 11 日付で公表いたしました業績予想を下記のとおり修正いたします。

1. 平成 22 年 3 月期（非連結）業績予想数値の修正（平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	11,500	2,630	2,300	1,200	72.38
今回修正予想（B）	10,580	2,340	2,090	1,100	65.01
増減額（B - A）	920	290	210	100	
増減率（%）	8.0	11.0	9.1	8.3	
（参考）前期実績 (平成 21 年 3 月期)	10,901	2,238	1,954	1,087	65.82

2. 修正理由

世界的な景気低迷の影響により、わが国においても有効求人倍率が過去最低の水準になるなど先行きの不透明感は増大しております。

こうした経済環境の中で、当社スポーツクラブ事業におきましては、平成 22 年 2 月に「ホリデイスポーツクラブ旭川」を出店するなど営業基盤の強化を行ってまいりました。

しかしながらホテル事業においては企業における経費削減傾向は依然強く、当初想定しておりました稼働率を下回り、スポーツクラブ事業においても当初想定しておりました会員数を若干下回ると判断した結果、平成 21 年 5 月 11 日に公表いたしました業績予想を修正いたします。

売上高につきましては、上記要因により前期比 2.9% 程度減少する予定であります。収益面においては、エコ対策も含めエネルギー使用量の低減、コスト意識を高めるなど経費削減に努めており、営業利益においては前期比 4.5% 増、経常利益においては同 7.0% 増、当期純利益においては同 1.2% 増加する見込みであります。

消費の低迷により売上高については、予想数値を下回りますが、こうした経済環境に対応した経費削減効果は今後の利益に大きく効果ができるものであると考えております。

健康づくりの東祥は、ますます高まる「健康」に対するお客様のニーズに着実にお応えしてまいります。

以 上